

永 生 病 院 だ よ り



KEIRYOKAI

ゆるめな



- ▶ 理事長のあいさつ
- ▶ 厚生労働大臣表彰受賞
- ▶ 全日本病院学会にて優秀賞受賞
- ▶ 第1回 秋季職員大運動会開催!
- ▶ ISOキックオフ宣言
- ▶ 編集後記

病院理念

信頼される医療・保健・福祉を提供し、地域の健康増進に貢献する

基本方針

良質な医療を提供するため、心と技術を磨く努力を惜しみません
患者の権利、尊厳、安全を重視した医療を提供いたします
医療、福祉と連携を持ち、急性期医療から在宅医療まで、全員参加で取り組みます

vol. 10

● 理事長のあいさつ

地球温暖化の影響で、約1年の半分が春か夏のようになっています。寒さに慣れていないせいか、急な寒さの到来に対応しづらくなったように思います。

老舗の有名な食品会社における不祥事のニュースがあいつぎ、有名ブランドに対する不信感さえ抱きかねない昨今です。食品に関することですから、場合によっては、健康上に悪影響を及ぼす可能性もありえます。もし、自分の大切な人が口にして、病気にでもなったら…と考えられなかったのかと不思議で仕方ありません。不祥事をおこしたどの会社も信用して、私は必ずおみやげに買っていました。組織が巨大になりすぎると、各人がどういう役割をして、またその結果がどのような社会貢献に繋がっているのか等の意識が薄れてしまう

のでしょうか。職業倫理はあるはずと思いますが…。このような機会に我々医療人も職業倫理について見直す必要があります。

当法人では、医療機関を取り巻く環境がめまぐるしく変化しているこの時期に、より質の高い医療・介護サービスを実践・提供していくための仕組みづくりとして、ISO認証に取り組むことにしました。すでに平成18年3月グループホームにおいてISO認証取得し、顧客満足度・職員満足度いずれも高めることができたと評価されましたので、法人全体での取り組みとなりました。

来年の厳しい診療報酬改定をひかえておりますが、地域に密着した医療機関として、提供できるサービスにおいては、限りなく質を求めて邁進しようと思えます。

平成19年12月 理事長 森 伊津子

● 厚生労働大臣表彰受賞（優良特定給食施設） 栄養科

当院給食施設が、優良特定給食施設として厚生労働大臣表彰を受賞いたしました。まったく予期しないことでしたが、給食施設のシステムをはじめ、衛生面、患者栄養指導、個別栄養管理などを評価していただいた結果でした。

授賞式は、9月に長崎にて開催された「全国栄養改善学会」で行われ、優良特定給食施設として全国より15施設が受賞しました。身に余る光栄な賞をいただき、身が引きしまる思いがするとともに、責任の重さを感じます。

これからの高齢化社会において、個別栄養管理がますます重要になる一方、来年より特定健康診査、特定保健指導が制度化され、栄養科の取り組む課題は多くあります。さらに充実した給食施設をめざし、スタッフ一同励んでまいります。



●全日本病院学会にて優秀賞受賞

訪問看護ステーションいこいの森

今年9月秋田県で開催された第49回全日本病院学会に、当院より6演題発表しました。看護師、薬剤師、放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、栄養士などコメディカルスタッフの参加が多く、発表の演題内容も実際の臨床現場からのものが多数あり、大変勉強になりました。当訪問看護ステーションからは、「人工呼吸器を装着している長期療養患者への継続看護 在宅療養7年を支援して」というテーマで、人工呼吸器を在宅で7年に渡り装着し、QOLを大事にし順調な経過をたどった肺気腫の症例を発表しました。入院生活から在宅へ移行する時にかなり不安をかかえ、いろいろなハードルがありましたが、在宅での生活を種々想定しながら取り組んだ結果、退院にこぎつけました。患者様を中心にご家族もふくめて支援させていただき過程で、訪問看護師として学ばせていただいたことが多くあります。病状は徐々に進行しているようですが、現在も在宅で、訪問診療の医師、在宅酸素業者と連携しながら、療養生活を送ることが出来ています。私たちがかかわった症例を演題としてま

とめて発表した結果が評価され、優秀賞をいただきましたことは、とても励みになります。今後も利用者様の望まれる在宅療養が継続できるよう支援していきたいと思えます。



全日本病院学会で学んだことを活かしてこれからも一生懸命がんばります。



●第1回 秋季職員大運動会開催! ハッピー会

職員の親睦を深めるため、年2回、ボーリング大会を開催していましたが、今回初めて職員運動会を開催しました。患者様、託児所の子供たちの声援を受け、職員約100名(8チーム)が賞金を獲得すべく、綱引き・玉入れなど我を忘れてがんばりました。



●ISOキックオフ宣言 永生病院・介護事業部・森内科ISO推進委員一同



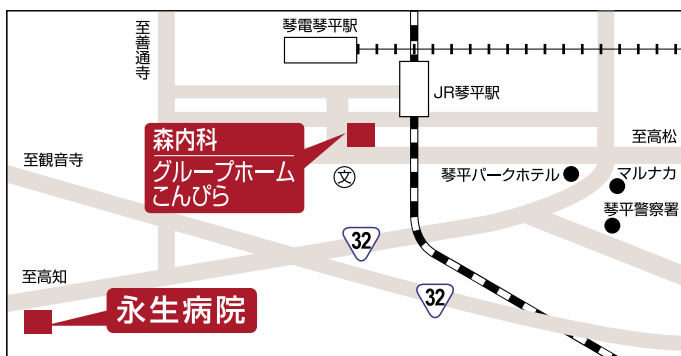
平成19年10月24日ISOキックオフ宣言が理事長により行われました。これにより、我々は約1年半後の認証取得に向けてスタートをきりました。キックオフ宣言の内容に向かって職員一丸となって取り組みます。



【編集後記】

昨今の新聞やニュースを賑わせている賞味期限の改ざん・食肉偽造。市場では老舗と認められていた企業の偽装問題が取り沙汰されています。「食に関する安全」を私たちはどのような基準で判断すれば良いのでしょうか。医療においても医療の安全、質の良いサービスを提

供する基準作りは非常に重要です。医療法人圭良会全職員は、患者様に安全で質の良いサービスを誰もがいつでも提供できる仕組み作り、【ISO認証】取得に一丸となって取り組みますので、今後とも宜しくお願い致します。



医療法人圭良会

永生病院 130床（一般病棟 40床・療養型病棟 90床）

- 永生病院 香川県仲多度郡まんのう町買田221-3 Tel 0877-73-3300
- いこいの森（訪問看護ステーション） Tel 0877-73-3700
- いこいの家（通所介護） Tel 0877-73-3718
- いこいの郷（居宅介護支援事業所・福祉用具貸与事業所） Tel 0877-73-3655
- 森内科 香川県仲多度郡琴平町167 Tel 0877-73-4188
- グループホームこんびら（認知症高齢者グループホーム） 香川県仲多度郡琴平町167 Tel 0877-73-0811

永生病院広報誌「ゆるぬき」第10号
 発行元：医療法人圭良会 永生病院
 編集者：医療サービス改善委員会
 住所：〒769-0311 仲多度郡まんのう町買田221-3
 TEL:0877-73-3300
 FAX:0877-73-3202
 永生病院のホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/>
 eメールでのお問い合わせは keiryokai@eisei-hp.or.jp
 発行年月日:平成19年12月20日